

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第2区分
 【発行日】平成22年12月2日(2010.12.2)

【公表番号】特表2010-513541(P2010-513541A)
 【公表日】平成22年4月30日(2010.4.30)
 【年通号数】公開・登録公報2010-017
 【出願番号】特願2009-542986(P2009-542986)
 【国際特許分類】

A 6 1 K 8/31 (2006.01)
 A 6 1 Q 1/06 (2006.01)
 A 6 1 K 8/90 (2006.01)
 A 6 1 K 8/81 (2006.01)
 A 6 1 K 8/891 (2006.01)
 A 6 1 K 8/37 (2006.01)
 A 6 1 K 8/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/31
 A 6 1 Q 1/06
 A 6 1 K 8/90
 A 6 1 K 8/81
 A 6 1 K 8/891
 A 6 1 K 8/37
 A 6 1 K 8/02

【手続補正書】

【提出日】平成22年10月12日(2010.10.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

唇に光沢を付与するための化粧品組成物であって：

(a) 約0.1～約40重量%の、約3000から約7500ダルトンの間の平均分子量を有し、ゾル-ゲル転移温度 T_{gel} (ここで、 T_{gel} は体温より高い)以下で低極性および非極性油とゲルを形成できるエステル末端ポリ(エステル-アミド)ポリマーと；

(b) 約0.1～約20重量%の、 T_{gel} より高い融点を有する1以上のワックスを含む第1ワックス成分と；

(c) 約0.1～約20重量%の、 T_{gel} 以下の融点を有する1以上のワックスを含む第2ワックス成分と；

(d) 約0.1～約20重量%の、25でフィルムとして測定して少なくとも1.43の屈折率を有するシリコン樹脂と；

(e) 前記ゾル-ゲル転移温度 T_{gel} 以下で前記エステル末端ポリ(エステル-アミド)ポリマーとゲルを形成できる1以上の低極性または非極性油(前記1以上の低極性または非極性油は、エステル、炭化水素およびシリコン系油からなる群から選択される)と

；

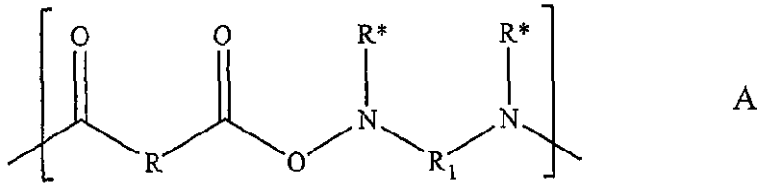
を含み、

前記エステル末端ポリ(エステル-アミド)ポリマーが、単位AおよびBを含むランダ

△、交互、またはブロックコポリマーであり：

(I) 単位 A は構造：

【化 1】



(式中、

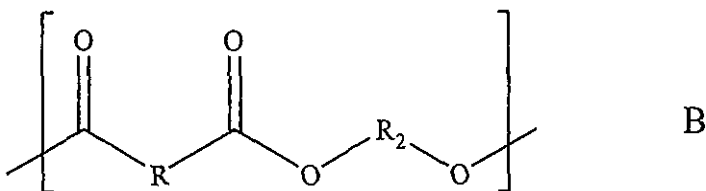
R は 4 ~ 70 個の炭素原子を有し、任意に：(i) 1 以上の不飽和結合；(i i) 1 以上の脂肪族または芳香族環；および/または(i i i) ハロゲン、酸素、窒素、および硫黄からなる群から選択される 1 以上のヘテロ原子を含む直鎖、分岐、または環状アルキル基であり、R は任意に、R を追加の単位 A または B と結合させる 1 以上の - (C = O) - O - 基を含んでもよく；R は単位 A のそれぞれについて独立して選択され；

R₁ は直鎖、分岐、または環状アルキル基、アリール基、ヘテロアリール基、およびこれらの組み合わせからなる群から選択され、任意に：(i) 1 以上の不飽和結合；(i i) 1 以上の脂肪族または芳香族環；および/または(i i i) ハロゲン、酸素、窒素、および硫黄からなる群から選択される 1 以上のヘテロ原子を含んでもよい 2 から 36 個の炭素原子を有するラジカルであり、R₁ は単位 A のそれぞれについて独立して選択され；

R* は独立して、水素、アリール、ならびに 1 ~ 10 個の炭素原子を有し、任意に：(i) 1 以上の不飽和結合；(i i) 1 以上の脂肪族または芳香族環；および/または(i i i) ハロゲン、酸素、窒素、および硫黄からなる群から選択される 1 以上のヘテロ原子を含んでもよい直鎖、分岐、または環状アルキル基から選択され；独立して各 R* は、R₁ または他の R* と一緒になってヘテロ環を形成してもよい) を有し；

(I I) 単位 B は構造：

【化 2】



(式中、

R は前記定義の通りであり、B のそれぞれについて独立して選択され、

R₂ は 2 ~ 20 個の炭素原子を有し、任意に：(i) 1 以上の不飽和結合；(i i) 1 以上の脂肪族または芳香族環；および/または(i i i) ハロゲン、酸素、窒素、および硫黄からなる群から選択される 1 以上のヘテロ原子 (特に - O H の形態の 1 以上の基) を含んでもよい直鎖、分岐、または環状アルキル基であり；R₂ は任意に R₂ を追加の単位 A または B と結合させる - O - の形態の 1 から 4 の間の基を含んでもよく；R₂ は単位 B のそれぞれについて独立して選択される)

を有し；

(I I I) R₃ O - の形態の末端基は、単位 A および/または B の末端カルボニル基とエステル結合を形成し、ここで、R₃ は、10 ~ 30 個の炭素原子を有し、任意に：(i) 1 以上の不飽和結合；(i i) 1 以上の脂肪族または芳香族環；および/または(i i i) ハロゲン、酸素、窒素、および硫黄からなる群から選択される 1 以上のヘテロ原子を含んでもよい直鎖、分岐、または環状アルキル基であり、

85度で測定した場合、少なくとも約65の光沢を有する組成物。

【請求項2】

単位Aの1以上の場合で、各 R^* が水素であり、 R_1 が $-(CR'R'')_n-$ であり、式中、 n は2~12の整数であり、 R' および R'' はそれぞれについて独立して水素、メチル、エチル、プロピル、およびブチルからなる群から選択され、

単位Bの1以上の場合で、 R_2 が、 $-(CH_2)_n-$ 、 $-CH_2-CR'H-$ 、 $-CH_2-CR'R''-CH_2-$ からなる群から選択され、式中、 n は2~6の整数であり、 R' および R'' は独立して水素、または1~12個の炭素原子を有し任意に R' および/または R'' をAまたはBの追加の単位と結合させる-O-形態の1から4の間の基を含むアルキルもしくはアリール基である、請求項1記載の組成物。

【請求項3】

R_1 が $-(CH_2)_2-$ であり、

R_2 が $-CH_2-C(CH_3)_2-CH_2-$ である、請求項1または2記載の組成物。

【請求項4】

前記エステル末端ポリ(エステル-アミド)ポリマーが n 当量の単位Aおよび m 当量の単位Bを含むランダムコポリマーであり、 n および m が約3000から約7500ダルトンの間の平均分子量を有するポリマーを提供するように選択される、請求項1乃至3のいずれか1項記載の組成物。

【請求項5】

前記エステル末端ポリ(エステル-アミド)ポリマーがビス-ステアリルエチレンジアミン/ネオペンチルグリコール/ステアリル水素化二量体ジリノレートコポリマーを含む、請求項1乃至4のいずれか1項記載の組成物。

【請求項6】

前記シリコンT樹脂が少なくとも1つのアルキルフェニルポリシルセスキオキサン樹脂を含む、請求項1乃至5のいずれか1項記載の組成物。

【請求項7】

前記アルキルフェニルポリシルセスキオキサン樹脂がフェニルプロピルポリシルセスキオキサン樹脂である、請求項6記載の組成物。

【請求項8】

前記シリコンT樹脂が、25でフィルムとして測定して少なくとも1.5の屈折率を有する、請求項1乃至7のいずれか1項記載の組成物。

【請求項9】

前記シリコンT樹脂の平均分子量が約5000から約6000ダルトンの間である、請求項1乃至8のいずれか1項記載の組成物。

【請求項10】

前記エステル末端ポリ(エステル-アミド)ポリマーの前記ゾル-ゲル転移温度 T_{ge1} が約70~約80の間である、請求項1乃至9のいずれか1項記載の組成物。

【請求項11】

前記 T_{ge1} より高い融点を有する1以上のワックスが、直鎖ポリエチレン、微結晶石油ワックス、カルナウバワックス、リグナイトワックス、ウリクリワックス、米ぬかワックス、カスターワックス、モンタンワックス、ステアロン(18-ペンタトリアコンタン)、アクラワックス(N,N'-エチレンビスステアルアミド)、およびこれらの組み合わせからなる群から選択される1以上のワックスを含む、請求項1乃至10のいずれか1項記載の組成物。

【請求項12】

前記 T_{ge1} 以下の融点を有する1以上のワックスが、ベイベリーワックス、カスターワックス、日本ろう、オゾケライト、蜜ろう、カンドリラワックス、ペトロラタム、セレンシンワックス、ココアバター、イリッペ脂、エスパルトワックス、シェラックワックス、 $C_{18}-C_{36}$ 脂肪酸のエチレングリコールジエステルまたはトリエステル、セチルパルミテート、パラフィンワックス、ハードタロー、ラノリン、ラノリンアルコール、セチル

アルコール、グリセリルモノステアレート、サトウキビワックス、ホホバワックス、ステアリルアルコール、シリコンワックス、およびこれらの組み合わせからなる群から選択される、請求項 1 乃至 11 のいずれか 1 項 記載の組成物。

【請求項 13】

前記組成物が 85 度で測定した場合、少なくとも約 75 の光沢を有する、請求項 1 乃至 12 のいずれか 1 項 記載の組成物。

【請求項 14】

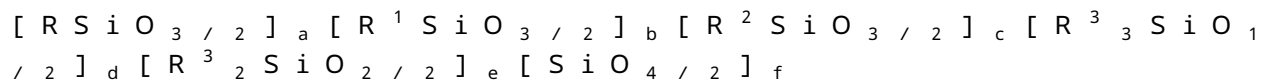
唇に光沢を付与する化粧品組成物であって：

(a) 約 0.1 ~ 約 40 重量%の、約 3000 から約 7500 ダルトンの間の平均分子量を有し、約 70 から約 80 の間のゾル - ゲル転移温度 T_{gel} 以下で低極性および非極性油とゲルを形成できるビス - ステアリルエチレンジアミン / ネオペンチルグリコール / ステアリル水素化二量体ジリノレートコポリマーと；

(b) 約 0.1 から約 12 重量%の、 T_{gel} より高く、約 110 より低い融点を有する 1 以上のワックスを含む第 1 ワックス成分と；

(c) 約 0.1 ~ 約 12 重量%の、 T_{gel} 以下であり、約 45 より高い融点を有する 1 以上のワックスを含む第 2 ワックス成分と；

(d) 約 0.1 から約 25 重量%の、25 でフィルムとして測定した場合に少なくとも 1.43 の屈折率を有するアルキルフェニルシルセスキオキサン T 樹脂（ここで、少なくとも 1 つの前記アルキルフェニルシルセスキオキサン樹脂はシロキシ部分：



（式中、R はメチルであり； R^1 は C_{2-20} アルキルまたは C_{5-20} シクロアルキルであり； R^2 はフェニルであり、 R^3 は C_{1-20} アルキル、 C_{5-20} シクロアルキル、 C_{7-14} アルアルキル、 C_{7-14} アルカール、または C_{6-10} アリールであり；a、b、および c はこれらのそれぞれのシロキシ基が一緒になって全シロキシ部分の少なくとも 90 モルパーセントを構成するようなものであり、d、e、および f は各部分が一緒になって全シロキシ部分の 10 モルパーセント未満を構成するようなものである）を含む）と；

(e) ゾル - ゲル転移温度 T_{gel} 以下で前記ビス - ステアリルエチレンジアミン / ネオペンチルグリコール / ステアリル水素化二量体ジリノレートコポリマーとゲルを形成できる 1 以上の低極性または非極性油（ここで、前記の 1 以上の低極性または非極性油は、脂肪酸エステル、炭化水素、およびシリコン系油からなる群から選択される）と；
を含み；

前記第 1 および第 2 ワックス成分があわせて前記組成物の約 12 重量%以下を構成し；室温で自立性であり、40 g より高い硬度を有する組成物。

【請求項 15】

前記第 1 ワックス成分が、直鎖ポリエチレンワックス、微結晶石油ワックス、およびこれらの組み合わせからなる群から選択されるワックスを含む、請求項 14 記載の組成物。

【請求項 16】

前記第 2 ワックス成分が、オゾケライトワックス、カルナウバワックス、およびこれらの組み合わせからなる群から選択されるワックスを含む、請求項 14 または 15 記載の組成物。

【請求項 17】

前記アルキルフェニルシルセスキオキサン T 樹脂が 25 でフィルムとして測定して少なくとも 1.50 の屈折率を有するプロピルフェニルシルセスキオキサン T 樹脂である、請求項 14 乃至 16 のいずれか 1 項 記載の組成物。

【請求項 18】

前記ビス - ステアリルエチレンジアミン / ネオペンチルグリコール / ステアリル水素化二量体ジリノレートコポリマーが、前記組成物の約 1 から約 25 重量%を構成し、前記第 1 および第 2 ワックス成分があわせて前記組成物の約 5 重量% から約 12 重量%未満を

構成し、前記シリコーンT樹脂が前記組成物の約0.1から約1.5重量%を構成する、請求項14乃至17のいずれか1項記載の組成物。

【請求項19】

唇に光沢を付与する組成物であって：

(a) 約0.1～約4.0重量%の、約3000から約7500ダルトンの間の平均分子量を有し、約75のゾル-ゲル転移温度 T_{gel} 以下で低極性および非極性油とゲルを形成できるビス-ステアリルエチレンジアミン/ネオペンチルグリコール/ステアリル水素化二量体ジリノレートコポリマーと；

(b) 約0.1から約2.0重量%の、直鎖ポリエチレンワックス、微結晶石油ワックス、およびこれらの組み合わせからなる群から選択される1以上のワックスを含む第1ワックス成分と；

(c) 約0.1～約2.0重量%の、オゾケライトワックスを含む第2ワックス成分と；

(d) 約0.1～約2.5重量%の、25でフィルムとして測定して少なくとも1.50の屈折率を有するプロピルフェニルシルセスキオキサンT樹脂と；

(e) 前記ゾル-ゲル転移温度 T_{gel} 以下で前記ビス-ステアリルエチレンジアミン/ネオペンチルグリコール/ステアリル水素化二量体ジリノレートコポリマーとゲルを形成できる1以上の低極性または非極性油（ここで、前記の1以上の低極性または非極性油は脂肪酸エステル、炭化水素、およびシリコーン系油からなる群から選択される）と；

(f) 0.1～約1.0重量%の1以上のパール剤と；
を含み、

85°の角度で測定して、1以上のパール剤の0.1～約1.0重量%の全範囲にわたって、前記1以上のパール剤が存在しない以外は同じ組成物の光沢の約10%以内の光沢を示す、組成物。

【請求項20】

前記組成物が、85°の角度で測定して、1以上のパール剤の0.1～約1.0重量%の全範囲にわたって、前記1以上のパール剤が存在しない以外は同じ組成物の光沢の約5%以内の光沢を示す、請求項19記載の組成物。

【請求項21】

前記ビス-ステアリルエチレンジアミン/ネオペンチルグリコール/ステアリル水素化二量体ジリノレートコポリマーが前記組成物の約1から約2.5重量%を構成し、前記第1および第2ワックス成分があわせて前記組成物の約5から約1.2重量%を構成し、前記シリコーンT樹脂が前記組成物の約0.1から約1.5重量%を構成する、請求項19または20記載の組成物。

【請求項22】

請求項1乃至21のいずれか1項記載の組成物を含むリップスティックまたはリップグロス。

【請求項23】

唇に光沢を付与する方法であって、請求項1乃至21のいずれか1項記載の組成物を唇に適用することを含む方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0138

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0138】

前述の記載を読むと当業者は修正および改善を思いつく。このような修正および改善はすべて簡潔性および可読性のために本明細書では削除したが、特許請求の範囲内に適切に含まれることは理解される。

以下、本発明とその実施態様を記載する。

1. 唇に光沢を付与するための化粧品組成物であって：

(a) 約 0.1 ~ 約 40 重量%の、約 3000 から約 7500 ダルトンの間の平均分子量を有し、ゾル - ゲル転移温度 T_{ge1} (ここで、 T_{ge1} は体温より高い) 以下で低極性および非極性油とゲルを形成できるエステル末端ポリ (エステル - アミド) ポリマーと;

(b) 約 0.1 ~ 約 20 重量%の、 T_{ge1} より高い融点を有する 1 以上のワックスを含む第 1 ワックス成分と;

(c) 約 0.1 ~ 約 20 重量%の T_{ge1} 以下の融点を有する 1 以上のワックスを含む第 2 ワックス成分と;

(d) 約 0.1 ~ 約 20 重量%の、25 でフィルムとして測定して少なくとも 1.43 の屈折率を有するシリコン T 樹脂と;

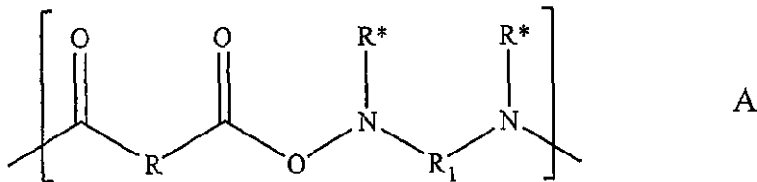
(e) 前記ゾル - ゲル転移温度 T_{ge1} 以下で前記エステル末端ポリ (エステル - アミド) ポリマーとゲルを形成できる 1 以上の低極性または非極性油 (前記 1 以上の低極性または非極性油は、エステル、炭化水素およびシリコン系油からなる群から選択される) とを含み;

85 度で測定した場合、少なくとも約 65 の光沢を有する組成物。

2. 前記エステル末端ポリ (エステル - アミド) ポリマーが、単位 A および B を含むランダム、交互、またはブロックコポリマーであり:

(a) 単位 A は構造:

【化 4】



(式中、

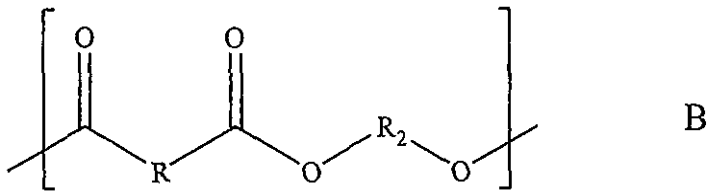
R は 4 ~ 70 個の炭素原子を有し、任意に: (i) 1 以上の不飽和結合; (ii) 1 以上の脂肪族または芳香族環; および / または (iii) ハロゲン、酸素、窒素、および硫黄からなる群から選択される 1 以上のヘテロ原子を含む直鎖、分岐、または環状アルキル基であり、R は任意に、R を追加の単位 A または B と結合させる 1 以上の - (C = O) - O - 基を含んでもよく; R は単位 A のそれぞれについて独立して選択される;

R_1 は直鎖、分岐、または環状アルキル基、アリール基、またはヘテロアリール基、およびこれらの組み合わせからなる群から選択され、任意に: (i) 1 以上の不飽和結合; (ii) 1 以上の脂肪族または芳香族環; および / または (iii) ハロゲン、酸素、窒素、および硫黄からなる群から選択される 1 以上のヘテロ原子を含んでもよい 2 から 36 個の炭素原子を有するラジカルであり、 R_1 は単位 A のそれぞれについて独立して選択される;

R^* は各場合で独立して、水素、アリール、ならびに 1 ~ 10 個の炭素原子を有し、任意に: (i) 1 以上の不飽和結合; (ii) 1 以上の脂肪族または芳香族環; および / または (iii) ハロゲン、酸素、窒素、および硫黄からなる群から選択される以上のヘテロ原子を含んでもよい直鎖、分岐、または環状アルキル基から選択され; 独立して各 R^* は、 R_1 または他の R^* と一緒になってヘテロ環を形成してもよい) を有し;

(b) 単位 B は構造:

【化5】



(式中、Rは前記定義の通りであり、Bのそれぞれについて独立して選択され、R₂は2～20個の炭素原子を有し、任意に：(i) 1以上の不飽和結合；(ii) 1以上の脂肪族または芳香族環；および/または(iii) ハロゲン、酸素、窒素、および硫黄からなる群から選択される1以上のヘテロ原子を含んでもよい直鎖、分岐、または環状アルキル基であり(特に-OHの形態の1以上の基を含む)；R₂は任意にR₂を追加の単位AまたはBと結合させる-O-の形態の1から4の間の基を含んでもよく；R₂は単位Bのそれぞれについて独立して選択される)

を有し；

(c) R₃O-の形態の末端基は、単位Aおよび/またはBの末端カルボニル基とエステル結合を形成し、ここで、R₃は、10～30個の炭素原子を有し、任意に：(i) 1以上の不飽和結合；(ii) 1以上の脂肪族または芳香族環；および/または(iii) ハロゲン、酸素、窒素、および硫黄からなる群から選択される1以上のヘテロ原子を含んでもよい直鎖、分岐、または環状アルキル基である、上記1記載の組成物。

3. 単位Aの1以上の場合で、各R*が水素であり、R₁が-(CR'R'')_n- (式中、nは2～12の整数であり、R'およびR''はそれぞれについて独立して水素、メチル、エチル、プロピル、およびブチルからなる群から選択される、上記2記載の組成物。

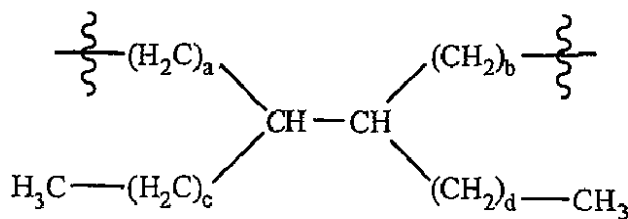
4. R₁が-(CH₂)₂-である、上記2記載の組成物。

5. 単位Bの1以上の場合で、R₂が、-(CH₂)_n-、-CH₂-CR'H-、-CH₂-CR'R''-CH₂-からなる群から選択され、式中、nは2～6の整数であり、R'およびR''は独立して水素、または1～12個の炭素原子を有し、任意にR'および/またはR''をAまたはBの追加の単位と結合させる-O-形態の1から4の間の基を含むアルキルもしくはアリール基である、上記2記載の組成物。

6. R₂が-CH₂-C(CH₃)₂-CH₂-である、上記4記載の組成物。

7. 単位Aおよび/または単位Bの1以上の場合で、Rが構造：

【化6】



(式中、a、b、c、およびdは独立して1から20の整数である)

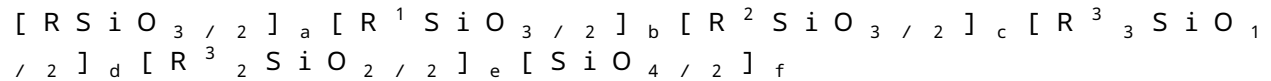
を有する基である、上記2記載の組成物。

8. 前記エステル末端ポリ(エステル-アミド)ポリマーがn当量の単位Aおよびm当量の単位Bを含むランダムコポリマーであり、nおよびmが約3000から約7500ダルトンの間の平均分子量を有するポリマーを提供するように選択される、上記1記載の組成物。

9. 前記エステル末端ポリ(エステル-アミド)ポリマーがビス-ステアリルエチレンジアミン/ネオペンチルグリコール/ステアリル水素化二量体ジリノレートコポリマーを含む、上記1記載の組成物。

10．前記シリコンT樹脂が少なくとも1つのアルキルフェニルポリシルセスキオキサン樹脂を含む、上記1記載の組成物。

11．前記の少なくとも1つのアルキルフェニルシルセスキオキサン樹脂が：



(式中、Rはメチルであり；R¹はC₂₋₂₀アルキルまたはC₅₋₂₀シクロアルキルであり；R²はフェニルであり、R³はC₁₋₂₀アルキル、C₅₋₂₀シクロアルキル、C₇₋₁₄アルアルキル、C₇₋₁₄アルカリアル、またはC₆₋₁₀アリールであり；a、b、およびcはこれらのそれぞれのシロキシ基が一緒になって全シロキシ部分の少なくとも90モルパーセントを構成するようなものであり、d、e、およびfは各部分が一緒になって全シロキシ部分の10モルパーセント未満を構成するようなものである)のシロキシ部分を含む、上記10記載の組成物。

12．前記アルキルフェニルポリシルセスキオキサン樹脂がフェニルプロピルポリシルセスキオキサン樹脂である、上記10記載の組成物。

13．前記シリコンT樹脂が、25でフィルムとして測定すると少なくとも1.5の屈折率を有する、上記1記載の組成物。

14．前記シリコンT樹脂の平均分子量が約5000から約6000ダルトンの間である、上記1記載の組成物。

15．前記エステル末端ポリ(エステル-アミド)ポリマーの前記ゾル-ゲル転移温度T_{g e 1}が約70~約80の間である、上記1記載の組成物。

16．前記ゾル-ゲル転移温度T_{g e 1}が約75である、上記9記載の組成物。

17．T_{g e 1}より高い融点を有する前記の1以上のワックスが、直鎖ポリエチレン、微結晶石油ワックス、カルナウバワックス、リグナイトワックス、ウリクリワックス、米ぬかワックス、カスターワックス、モンタンワックス、ステアロン(18-ペントリアコンタノン)、アクラワックス(N, N'-エチレンビスステアルアミド)、およびこれらの組み合わせからなる群から選択される1以上のワックスを含む、上記16記載の組成物。

18．T_{g e 1}より高い融点を有する前記の1以上のワックスが直鎖ポリエチレンを含む、上記17記載の組成物。

19．T_{g e 1}より高い融点を有する前記の1以上のワックスが微結晶石油ワックスを含む、上記17記載の組成物。

20．T_{g e 1}以下の融点を有する前記の1以上のワックスが、ベイベリーワックス、カスターワックス、日本ろう、オゾケライト、蜜ろう、カンデリラワックス、ペトロラタム、セレシンワックス、ココアバター、イリッペ脂、エスパルトワックス、シェラックワックス、C₁₈-C₃₆脂肪酸のエチレングリコールジエステルまたはトリエステル、セチルパルミテート、パラフィンワックス、ハードタロー、ラノリン、ラノリンアルコール、セチルアルコール、グリセリルモノステアレート、サトウキビワックス、ホホバワックス、ステアリンアルコール、シリコンワックス、およびこれらの組み合わせからなる群から選択される、上記16記載の組成物。

21．T_{g e 1}以下の融点を有する前記の1以上のワックスがオゾケライトを含む、上記20記載の組成物。

22．前記エステル末端ポリ(エステル-アミド)ポリマーが、前記組成物の約1から約25重量%を構成し、前記第1および第2ワックス成分が合わせて前記組成物の約5~約15重量%を構成し、前記シリコンT樹脂が前記組成物の約0.1から約15重量%を構成する、上記1記載の組成物。

23．前記組成物が85度で測定した場合、少なくとも約70の光沢を有する、上記1記載の組成物。

24．前記組成物が85度で測定した場合、少なくとも約75の光沢を有する、上記1記載の組成物。

25．前記組成物が85度で測定した場合、少なくとも約80の光沢を有する、上記1記

載の組成物。

26．前記組成物が85度で測定した場合、少なくとも約85の光沢を有する、上記1記載の組成物。

27．前記組成物が85度で測定した場合、少なくとも約90の光沢を有する、上記1記載の組成物。

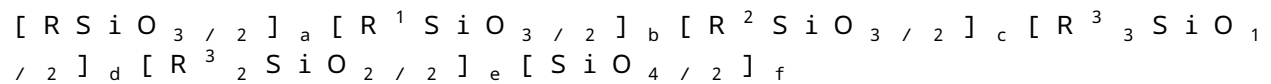
28．唇に光沢を付与する化粧品組成物であって：

(a) 約0.1～約40重量%の、約3000から約7500ダルトンの間の平均分子量を有し、約70から約80の間のゾル-ゲル転移温度 T_{ge1} 以下で低極性および非極性油とゲルを形成できるビス-ステアリルエチレンジアミン/ネオペンチルグリコール/ステアリル水素化二量体ジリノレートコポリマーと；

(b) 約0.1から約12重量%の、 T_{ge1} より高く、約110より低い融点を有する1以上のワックスを含む第1ワックス成分と；

(c) 約0.1～約12重量%の、 T_{ge1} 以下であり、約45より高い融点を有する1以上のワックスを含む第2ワックス成分と；

(d) 約0.1から約25重量%の、25でフィルムとして測定した場合に少なくとも1.43の屈折率を有するアルキルフェニルシルセスキオキサン樹脂(ここで、前記の少なくとも1つのアルキルフェニルシルセスキオキサン樹脂はシロキシ部分：



(式中、Rはメチルであり； R^1 は C_{2-20} アルキルまたは C_{5-20} シクロアルキルであり； R^2 はフェニルであり、 R^3 は C_{1-20} アルキル、 C_{5-20} シクロアルキル、 C_{7-14} アルアルキル、 C_{7-14} アルカリール、または C_{6-10} アリールであり；a、b、およびcはこれらのそれぞれのシロキシ基が一緒になって全シロキシ部分の少なくとも90モルパーセントを構成するようなものであり、d、e、およびfは各部分が一緒になって全シロキシ部分の10モルパーセント未満を構成するようなものである)を含む)と；

(e) ゾル-ゲル転移温度 T_{ge1} 以下で前記ビス-ステアリルエチレンジアミン/ネオペンチルグリコール/ステアリル水素化二量体ジリノレートコポリマーとゲルを形成できる1以上の低極性または非極性油(ここで、前記の1以上の低極性または非極性油は、脂肪酸エステル、炭化水素、およびシリコン系油からなる群から選択される)と；
を含み；

前記第1および第2ワックス成分があわせて前記組成物の約12重量%以下を構成し；室温で自立性であり、40gより高い硬度を有する組成物。

29．前記第1ワックス成分が、直鎖ポリエチレンワックス、微結晶石油ワックス、およびこれらの組み合わせからなる群から選択されるワックスを含む、上記28記載の組成物。

30．前記第2ワックス成分が、オゾケライトワックス、カルナウバワックス、およびこれらの組み合わせからなる群から選択されるワックスを含む、上記28記載の組成物。

31．前記第2ワックス成分がオゾケライトワックスを含む、上記30記載の組成物。

32．前記アルキルフェニルシルセスキオキサン樹脂が25でフィルムとして測定して少なくとも1.50の屈折率を有するプロピルフェニルシルセスキオキサン樹脂である、上記28記載の組成物。

33．前記ビス-ステアリルエチレンジアミン/ネオペンチルグリコール/ステアリル水素化二量体ジリノレートコポリマーが、前記組成物の約1から約25重量%を構成し、前記第1および第2ワックス成分があわせて前記組成物の約5から約12重量%未満を構成し、前記シリコン樹脂が前記組成物の約0.1から約15重量%を構成する、上記28記載の組成物。

34．唇に光沢を付与する組成物であって：

(a) 約0.1～約40重量%の、約3000から約7500ダルトンの間の平均分子量を有し、約75より高いゾル-ゲル転移温度 T_{ge1} 以下で低極性および非極性油とゲ

ルを形成できるビス - ステアリルエチレンジアミン / ネオペンチルグリコール / ステアリル水素化二量体ジリノレートコポリマーと ;

(b) 約 0 . 1 から約 2 0 重量 % の、直鎖ポリエチレンワックス、微結晶石油ワックス、およびこれらの組み合わせからなる群から選択される 1 以上のワックスを含む第 1 ワックス成分と ;

(c) 約 0 . 1 ~ 約 2 0 重量 % の、オゾケライトワックスを含む第 2 ワックス成分と ;

(d) 約 0 . 1 ~ 約 2 5 重量 % の、2 5 でフィルムとして測定して少なくとも 1 . 5 0 の屈折率を有するプロピルフェニルシルセスキオキサン T 樹脂と ;

(e) 前記ゾル - ゲル転移温度 T_{ge1} 以下で前記ビス - ステアリルエチレンジアミン / ネオペンチルグリコール / ステアリル水素化二量体ジリノレートコポリマーとゲルを形成できる 1 以上の低極性または非極性油 (ここで、前記の 1 以上の低極性または非極性油は脂肪酸エステル、炭化水素、およびシリコン系油からなる群から選択される) と ;

(f) 0 . 1 ~ 約 1 0 重量 % の 1 以上のパール剤とを含み ;

8 5 ° の角度で測定して、前記 1 以上のパール剤が存在しない以外は同じ組成物の光沢の約 1 0 % 以内の、1 以上のパール剤の 0 . 1 ~ 約 1 0 重量 % の全範囲にわたる光沢を示す、組成物。

3 5 . 前記の 1 以上のパール剤がマイカを含む、上記 3 4 記載の組成物。

3 6 . 前記組成物が、8 5 ° の角度で測定して、前記 1 以上のパール剤が存在しない以外は同じ組成物の光沢の約 5 % 以内の、1 以上のパール剤の 0 . 1 ~ 約 1 0 重量 % の全範囲にわたる光沢を示す、上記 3 4 記載の組成物。

3 7 . 前記ビス - ステアリルエチレンジアミン / ネオペンチルグリコール / ステアリル水素化二量体ジリノレートコポリマーが前記組成物の約 1 から約 2 5 重量 % を構成し、前記第 1 および第 2 ワックス成分があわせて前記組成物の約 5 から約 1 2 重量 % を構成し、前記シリコン T 樹脂が前記組成物の約 0 . 1 から約 1 5 重量 % を構成する、上記 3 4 記載の組成物。

3 8 . 上記 1 記載の組成物を含むリップスティック。

3 9 . 上記 2 8 記載の組成物を含むリップスティック。

4 0 . 上記 3 4 記載の組成物を含むリップスティック。

4 1 . 上記 1 記載の組成物を含むリップグロス。

4 2 . 上記 2 8 記載の組成物を含むリップグロス。

4 3 . 上記 3 4 記載の組成物を含むリップグロス。

4 4 . 唇に光沢を付与する方法であって、上記 1 記載の組成物を唇に適用することを含む方法。

4 5 . 唇に光沢を付与する方法であって、上記 2 8 記載の組成物を唇に適用することを含む方法。

4 6 . 唇に光沢を付与する方法であって、上記 3 4 記載の組成物を唇に適用することを含む方法。